日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	工作実習

科目基礎情報

開設学科	自動車整備科	コース名	なし	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	23時間
単位数	0単位	授業形態	実習		
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。／実習教材など				

担当教員情報

担当教員	西野佑吾、和田浩、増澤健、赤岡秀紀	実務経験の有無・職種	有・一級自動車整備士、自動車整備士

学習目的

「自働車に使われる金属やその加工とは何か」という問いに対し、金属材料を知り、自動車にはどのように使用されているのかを学び、実際に加工するための必要な工具の取扱いを学ぶ。また工作時に金属粉や鋭利なものも発生するため、４S、衛生面の維持を同時に学び、ケガや危険作業が発生しないよう予防作業の授業を行う。刃物の取扱いもあるため周囲とのコミュニケーションをはじめ、チームワークを重視し声掛けをしながら作業を行い加工、４Sについて学ぶことを目的とする。

到達目標

金属材料の基礎知識、加工する工具の取扱いや安全作業について学び、４Sの必要性を理解し、率先して周りとのコミュニケーションを通じて寸法通りに正確に加工することが出来る、またそれらを主体的に行うことが出来ることを目標とする。

教育方法等

授業概要	自動車のみならず金属をはじめとする加工技術を養うものであり、金属加工、安全作業、４Sを身につけ基本である金属の切断・研磨を行う事で、安全作業やコミュニケーション、チームワークを重視しながら４Sの実施が出来るようになる。
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い、勝手な作業を行わないこと。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。ただし、授業時数の４分の３以上出席しない者は補習が完了するまで評価を行わない。また出席確認時に遅刻の場合４時間の欠席となる。

評価方法	種別	割合	備考
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する

授業計画（１回～３回）　※実習内容や順番は変更する可能性がある

回	授業内容	各回の到達目標
１回	金属工作作業、工具使用方法（グループワーク）	加工で気を付けること、取扱い、危険性を学び、一人で作業が行うことが出来るようになる
２回	金属工作作業①（グループワーク）	弓のこ、やすり、ボール盤を使用し、一人で作業が行うことが出来るようになる
３回	金属工作作業②（グループワーク）	タップ、ダイス、ポンチ、仕上げを一人で作業が行うことが出来るようになる